

6年生の活動 ～着衣泳～

7月19日(水)

夏休みを迎える前に、海や川での事故を防ぐために、着衣泳を行い、水場での安全に関する知識や命を守る方法について学びました。

着衣泳は、今回が2回目でしたが、服を着て水の中に入ると、想像以上に、重くなることで身動きが取れなかったり、体が動きにくかったりすることを、あらためて感じました。泳ぐことよりも、まずは長く浮くことを目標に練習しました。どのようにすると、長く浮くことができるか、一人一人が考えながら取り組むことができていました。

万が一服を着たまま水に落ちたときにも、無理に服を脱ごうとするのではなく、今回の体験を思い出して、落ち着いて行動してほしいと思います。

